

●世界の主な地震

平成 22 年（2010 年）11 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

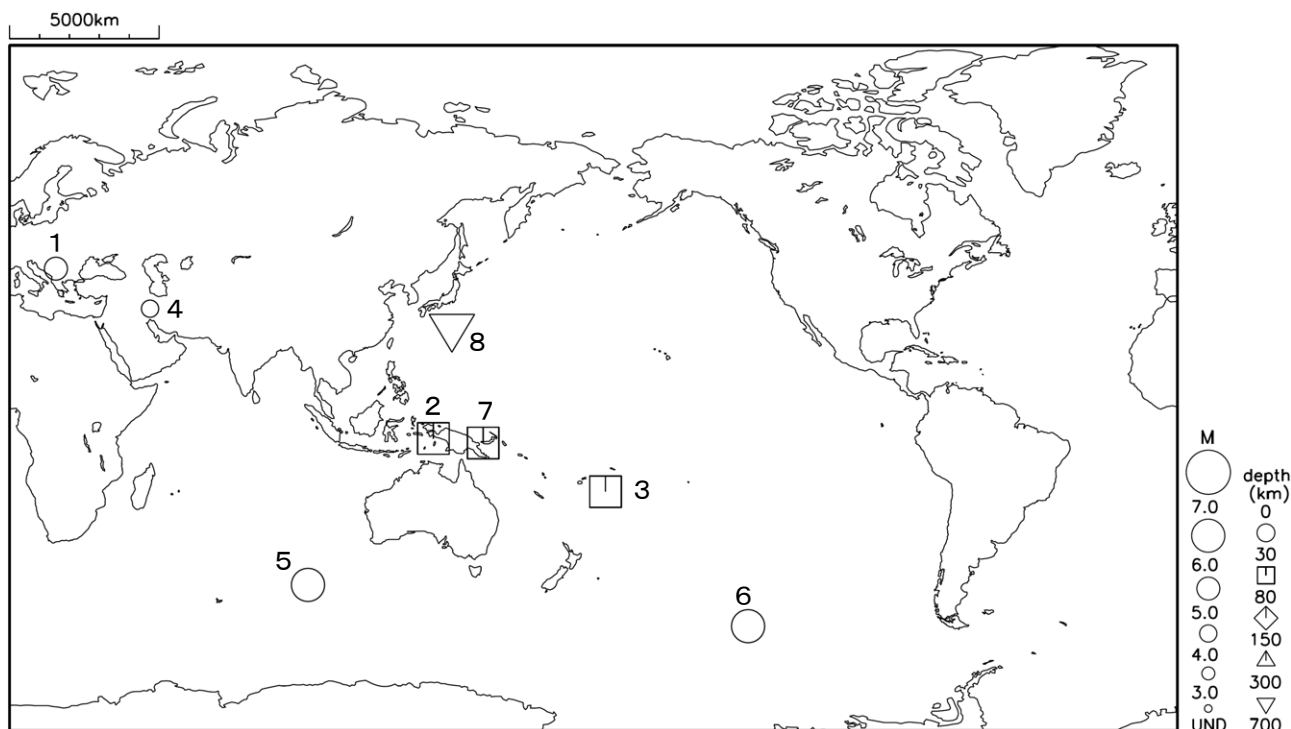


図 1 平成 22 年（2010 年）11 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

* : 震源要素は米国地質調査所 (USGS) 発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュードは気象庁による。

** : 数字は、表 1 の番号に対応する。

*** : マグニチュードは表 1 の mb (実体波マグニチュード)、Ms (表面波マグニチュード)、Mw (モーメントマグニチュード) のいずれか大きい値を用いて表示している。

表 1 平成 22 年（2010 年）11 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	印洋	遠地
1	11月03日09時56分	N43° 43.2'	E 20° 40.5'	12	5.3		5.5	バルカン半島北西部	死者2人、負傷者数人			
2	11月03日20時18分	S 4° 37.8'	E134° 02.4'	35	5.8	6.0	6.0	インドネシア、バブア				
3	11月04日08時34分	S20° 26.4'	W174° 17.4'	33			6.1	トンガ諸島				
4	11月06日12時52分	N33° 22.2'	E 48° 56.4'	5	4.9			イラン西部	負傷者104人以上、家屋被害数棟、停電			
5	11月10日13時05分	S45° 27.8'	E 96° 23.6'	10	6.0	6.5	6.5	南東インド洋海嶺				
6	11月21日13時36分	S54° 58.0'	W131° 28.7'	10	5.7	5.8	6.0	太平洋-南極海嶺				
7	11月23日18時01分	S 5° 58.3'	E148° 58.6'	68			6.1	バブアニューギニア、ニューブリテン				
8	11月30日12時24分	N28° 21.5'	E139° 35.3'	494	5.9	(7.1)	(6.8)	小笠原諸島西方沖		○		

・ 震源要素、被害状況等は米国地質調査所 (USGS) 発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による (平成 22 年 12 月 6 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュード (Ms の欄に括弧を付して記載) は気象庁に、被害状況は総務省消防庁に、Mw の欄に括弧つきで記されている地震のモーメントマグニチュードは気象庁による。

・ 震源時は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。

・ 「北西」、「印洋」各欄の○印はそれぞれ、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA)、及び、インド洋沿岸諸国に暫定提供しているインド洋津波監視情報 (TWI) (地震・火山月報 (防災編) 2005 年 5 月号参照) を発表したことを表す。

・ 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。